

まちの話題

あなたの声や地域、職場での話題を
お寄せください。
☆役場総務企画課まで（電話72-0331）

アユ2万匹を放流

保育所アユ放流



そっとやさしく放流

6月からのアユ漁解禁を前にした5月10日、保育所園児による稚アユの放流が、黒坂カワコふれあい公園で行われました。
これは、自然とふれあうことで命の大切さを学んでもらおうと、町水産振興連合会（頭本尚憲会長）が毎年主催しているもの。今回は、町内の保育所園児24人が日野川の河原に集合し約2万匹の稚アユを放流しました。園児らは元気に泳いでいくアユたちに「元気に大きくなって」などと声をかけていました。

色とりどりの草花など販売

日野高シヨップ開店



シヨップは、12月までの毎月第2土曜日に開店

日野高校の生徒が授業で作った農産物や加工品などを、毎月1回、出雲街道根雨宿一番館（根雨）で手ごろな値段で販売する「日野高シヨップ」が、5月12日から開店し、記念セレモニーが行われました。
セレモニーでは、郷土芸能部による荒神神楽が披露され、外部での公演を多く行っている迫力の神楽に、約60人の客が喝采を送りました。
その後、生徒が作った草花や豆腐などの商品が販売され、行列ができるなどの賑わいを見せました。



団員の技術の向上のため毎年開催

第1分団が西部大会へ

町消防ポンプ操法審査会

5月13日、町消防ポンプ操法審査会がひのつこ保育所駐車場で開催されました。

審査会は、4人1組の団員が消防ポンプ車を操作し火点に向けて放水、それを終了するまでの動作や所要時間などを競うもの。今回は3つの分団から1組ずつの選手が出場し、日ごろの訓練の成果を発揮しました。

審査の結果、第1分団が1位になり、7月1日に開かれる県西部消防ポンプ操法大会に出場します。

自分の心にも水をやる

人権の花贈呈式

人権意識啓発のため法務省が行っている「人権の花運動」の花の贈呈式が、5月30日、町内の各学校で開かれました。

黒坂小学校では、唐来秀夫校長が「花の世話を通して自分の心も育ててほしい」とあいさつ、町の人権擁護委員からマリーゴールドなどの花の苗が児童に贈呈されました。最後に6年生の木村理沙さんが人との関わりを大切にしていじめをなくしたいとお礼の言葉を述べました。



「大切に育ててください」と手渡し

森林の恵みを守ろう

森林保全ボランティア活動

日野川源流の森林環境を守ろうと、米子市を中心とした市民ボランティア約40人が、5月20日、金持地内の朝刈作業道の保全活動を行いました。

町役場での開会行事では、発起人代表の来間本紘さんが、過疎化が進んでいる中山間地域の皆さんに山を守っていただき、下流に住む私たちは大変感謝している。今後こうした運動を広げていきたい。今日は多くの人に集まっていたいてうれしい」とあいさつしました。

朝刈作業道に移動した参加者らは、昨年7月の豪雨被害で狭くなっていた作業道を手作業で広げるなどの保全作業を行いました。米子市から参加した女性は、ここまで登るのが大変でしたが、作業しながら自然風景も楽しめました」と話していました。



作業には若者も多く参加

計算された色と形に魅了

日野町さつきまつり

丹精込めて育てられたさつき・盆栽が一堂に展示される、第35回日野町さつきまつりが、6月4日から6日までの3日間、山村開発センターで開かれました。

今回は、町内の愛好者が育てたさつき36点と盆栽25点が出品され、来場者らはその見事な出来映えに感心しながら眺めていました。

■受賞者（最優秀賞のみ掲載）
さつきの部（銘木の部）飯島義政さん（黒坂）
盆栽の部 長尾益子さん（野田）



最優秀賞の長尾さんの盆栽（写真左）と飯島さんのさつき（写真右）

長生きは口の健康から

ぽかぽか教室「口の健康教室」

歯の衛生週間に合わせ、「口の健康教室」が、6月8日、山村開発センターで開かれ、根雨6区の老人クラブから10人が参加しました。

今回は、歯科衛生士の森知恵子さん（米子市）の指導で、歯磨きの指導を中心に、歯周病の防止など、口の健康について学びました。

森さんは、「長生きのためには口の健康を保つことが大切。食事の後などに爪楊枝を使うと歯ぐきを痛めてしまい歯周病の原因になるので、歯間ブラシや糸ようじを使うようにしてください」とアドバイス。参加者は歯ブラシを使って実習するなど、口の健康について考えていました。



「歯磨きのときは舌も磨いて」と話す森さん

おしらせ

よなご若者仕事ぶらざ
出前相談会

県では、若者の早期就職や職場定着を支援するため、「若者仕事ぶらざ」を運営しています。このたび、出前相談会を開き、若年者の就職相談を行います。

日時 6月27日（水）午前10時～午後4時

会場 日野町役場 3階

第1委員会室

対象者 概ね35歳未満の若年者、若年者の家族など、就職に関する相談を希望する人

相談内容 仕事が続かない▼仕事の探し方がわからない▼安定した仕事につきたいなど、就職に関する相談

問合せ 鳥取県西部総合事務所県民局「よなご若者仕事ぶらざ」（電話0859-23-4510）